

三次募集  
牡馬

# 55 レイナソフィアの22

栗東入厩予定

高橋一哉厩舎 予定

父・ラブリーデイ / 栗毛 / 2022年4月26日生 / 生産・岡田スタッド

募集口数

400口

総額

960万円

1口価格

24,000円



## Family

### 母系

母 **レイナソフィア** (06 スペシャルウィーク) 2勝, 春日山特別(芝2000m)。産駒  
**レイエスブランドル** (15 牝 鹿 \*ハービンジャー) 2勝, 山吹賞(芝2200m)  
**ジュンサロベツ** (16 牝 黒鹿 \*ノヴェリスト) 1勝  
**ダイメイティアラ** (17 牝 鹿 ロードカナロア) 入着, 北海道(公)2勝, 佐賀(公)2勝  
**ルージュヴェルダ** (19 牝 栗 \*ハービンジャー) 入着, 佐賀(公)1勝  
**グランアルティスタ** (21 牝 鹿 ミッキーロケット) 入着, ⑧

祖母 **\*ゲルニカ** Guernika (97 Luhuk) 亜国産, 亜古牝馬チャンピオン, 亜6勝, 亜1000  
 ギニー-G1, 亜1000ギニー大賞典-G1, カレラ デラス エストレラ デイスタフ-G1, ノベル  
 モ賞-G1, イネス ビクトリカ ロカ賞-G3, プラタC, マンシリヤ国際大賞典-G1 2着, エ  
 ンリケ アセバル大賞典-G1 2着, ロス アラス賞-G2 2着, 亜オックス-G1 3着。産駒  
**エイシンオスマン** (牡 \*ロックオブジブラルタル) 3勝, ニュージランドT-G2, NHK  
 | マイルC-G1 4着, スプリングS-G2 5着, 障2勝  
 タペストリー (牝 Fusaichi Pegasus) 入着。産駒  
 | **サージェントバジ** (セン ステイゴールド) 4勝, 雅S, アンタレスS-G3 3着, アルデバ  
 | ランS-OP 3着, 岩手(公) 4勝  
**レッドカーベット** (牡 ダノンシャンティ) 3勝, もみじS-OP 2着, 小倉2歳S-G3  
 4着  
 \*オルティスローザ (牝 Fusaichi Pegasus) 不出走。産駒  
**サンライズクロナス** (牡 ヴィクトワールピサ) 2勝, 美濃特別, 兵庫(公) 1勝  
 曾祖母 **グワッシュ** Gouache (89 \*サザンヘイロー) 亜9勝, サテュルニノJ, ウンスエ大賞  
 典-G1, プエノス アイレス市大賞典-G1, カルロス カサーレス賞-G2, アルベアール将  
 軍賞-G3, アレナレス將軍賞-G3, フランシスコB, ポッシュ將軍賞-G3 (2回), ビアモン  
 テ將軍賞-G3。産駒  
**バブリック スピーカー** Public Speaker: 北米8勝, Sea O Erin H-L, Robert F.  
 | Carey Memorial H-L。種牡馬  
**ゴールドデン ライフ** Golden Life: 仏3勝, Prix Isola Bella-L。ストラコ Strako  
 (Criterium de Lyon-L)の祖母

ラブリーデイ 2010 黒鹿毛	キングカメハメハ	Kingmambo *マンファス
	ポップコーンジャズ	ダンスインザダーク グレイスルーマー
レイナソフィア 2006 鹿毛	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス キャンペンガール
	*ゲルニカ	Luhuk Gouache

\*サンデーサイレンス M3×S4, Mr. Prospector S4×M5, Halo M4×S5×M5, Nijinsky S5×M5

## Brood Mare Sire

### 母の父

BMSスペシャルウィークは門別産, 10勝, ジャパンC-G1, ダービー-JPN1。主な産駒:  
**ブエナビスタ** (年度代表馬, ジャパンC-G1)。母の父として**エビファネイア** (ジャバン  
 C-G1, 菊花賞-G1), **サートウルナーリア** (皐月賞-G1, ホープフルS-G1), **ディアド  
 ラ** (ナッソーS-G1), **ジュンライトボルト** (チャンピオンズC-G1), **リオンティーズ** (朝日  
 杯フューチュリティS-G1)を出す

## 本馬のポイント

父のラブリーデイは中距離GIレース2勝を含む重賞6勝の実力馬  
 であり、サイアーランキングも上昇中です。母はデビュー2戦目に直線  
 15頭をゴボウ抜きして初勝利をあげるなど芝中距離戦を2勝した素  
 質馬。本馬は厚みがあり豊富な筋肉量を誇る胸前と容積が大きく  
 形状も良好なトモを伸び良くボリュームがある胴がつないでいます。  
 リズミカルかつダイナミックな走りは迫力満点で見ると目の引き、  
 一昨年に初のJRA重賞勝ち馬が出た父と母父のホットな組み合わせ  
 せも加味すれば、自ずと大舞台での一発も意識されます。